

ただいま「婚カツ！」中な男女の【恋愛投票箱】



恋愛結婚

大安吉日通信

vol.7

『エキサイト恋愛結婚』PC/携帯 共通URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>



ついに政権交代。大きく流れが変わろうとしています。もう待ったなしの感すらある少子化対策について、政府が結婚支援に踏み込んでどんな舵をきってくるのか(きらないのか?)、注目のしどころですね。インターネット結婚情報サービス『エキサイト恋愛結婚』では、恋愛や結婚にまつわるアンケート【恋愛投票箱】を実施しています(月4回更新)。今まさにお相手を探している、「婚活」真っ最中な現役会員がホンネで答えるアンケート。生コメントも満載で、恋愛や結婚に対する男女の意識差がよくわかります。今回は、2009年8月18日~9月19日(男性会員数:8,771人、女性会員数:20,441人)の投票結果4つをお届けします。詳しくは、『エキサイト恋愛結婚』サイト上でご覧ください。

『エキサイト恋愛結婚』は22歳以上・独身社会人限定、国内最大級の恋人・結婚相手探しサービスです。2003年の開始以来、8万人以上の登録があり、幸せな退会をされた方も20,000人を超えました！入会時に本人確認する安心サイトで、理想のお相手を探せる機能も満載です。

【恋愛投票箱 お題】

- Q1. 「同棲」について、あなたの考えに近いのは？ (2009/08/18 ~ 2009/08/26)
 Q2. 恋人ができたなら、親にそのことをいつ話す？ (2009/08/26 ~ 2009/09/03)
 Q3. 昔に比べ、あなたは恋愛の姿勢は・・・？ (2009/09/03 ~ 2009/09/11)
 Q4. 昔好きだった人の「おもかげ」をつい追ってしまうことって・・・ (2009/09/11 ~ 2009/09/19)

Q1. 「同棲」について、あなたの考えに近いのは？ (2009/08/18 ~ 2009/08/26)

【女性】

いいと思う、抵抗は薄い	113票	20.8%
結婚前提ならOK	296票	54.5%
したくない、抵抗がある	120票	22%
その他	14票	2.5%
(合計:543票)		

- いいと思う、抵抗は薄い派
 「結婚する前にしたほうが良い」(29才)
 「同棲してからわかるお互いの一面もあるので結婚前に一緒に暮らす期間があった方がいいと思います！」(28才)
 結婚前提ならOK派
 「相手の素の部分が見えるので、結婚前にしてみるの、いいと思う！」(28才)
 「一緒に暮らせば、生活習慣の違いなども早に分かりそうなので。」(35才)
 「お試し期間として、半同棲はしてみたい！」(29才)
 したくない、抵抗がある派
 「ズルズルそのままは嫌なので、期間を決めて、ですね。」(36才)
 「結婚前提のはずが、同棲でズルズルして結婚せずに別れるという話を良く聞きます。」(40才)
 「実家暮らしで親の目があるので」(26才)
 その他派
 「同棲したらそのままズルズル続きそう」(30才)
 「同棲は男性だけが楽なだけ。一緒に居たい気持ちは充分わかるけど、女性は自分を大切に。」(36才)

【男性】

いいと思う、抵抗は薄い	190票	44.2%
結婚前提ならOK	213票	49.6%
したくない、抵抗がある	21票	4.8%
その他	5票	1.1%
(合計:429票)		

- いいと思う、抵抗は薄い派
 「同棲は必要だと考えます」(25才)
 「一緒に生活を共にする方が、お互いを知り合えると分かります。」(41才)
 結婚前提ならOK派
 「ただし責任を持つべき」(38才)
 「責任を取るという前提であれば同棲もありだと思う。」(32才)
 「同棲することによって見えてくる面もあると思うので」(26才)
 「生活習慣、金銭感覚、色々な事がわかるのでメリット多いですよ。」(30才)
 「同棲するのは結婚前の予行演習みたいなもの。でも同棲する前にあらかじめお互いに期限を決めないとダメ。ケジメはちゃんと！ですね」(36才)
 したくない、抵抗がある派
 「結婚には抵抗があるから「同棲」なんでしょ？」(41才)
 その他派
 「なんか中途半端な気がします。」(43才)
 「抵抗は無いけど、同棲したら絶対に結婚できなさそう」(36才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

男女ともに第1位は「結婚前提ならOK」(男性50%、女性55%)となりました。
しかし「同棲」となると、やはり女性のほうが慎重です。女性の第2位は「したくない、抵抗がある」(22%)となったのに対し、男性の第2位は同棲積極派「いいと思う、抵抗は薄い」(44%)に！ 同棲積極派の女性はわずか21%という結果になりました。

同棲のメリットとして、「生活習慣など結婚前に相手をよく知ることができる」という声は多数いただきましたが、「同棲したらそのまま(結婚に踏み切れずに)ズルズルいってしまいそう」という声も、特に女性から多数・・・男性からは「責任」という言葉もちらほら聞かれました。相手との将来を見極めるため、「期間を決めてトライしてみる」という作戦は有効かもしれません。

Q2. 恋人ができたら、親にそのことをいつ話す？ (2009/08/26 ~ 2009/09/03)

【女性】

恋人になる前から話しておく	30票	6.3%
交際が決まったらすぐ言う	24票	5%
交際が始まってしばらくして言う	118票	23.9%
結婚を意識した段階で初めて言う	226票	47.8%
自分からは言わない(親に気づかれた時に話す)	46票	9.7%
その他	33票	6.9%
(合計472票)		

【男性】

恋人になる前から話しておく	7票	2.1%
交際が決まったらすぐ言う	9票	2.8%
交際が始まってしばらくして言う	83票	26%
結婚を意識した段階で初めて言う	187票	58.6%
自分からは言わない(親に気づかれた時に話す)	25票	7.8%
その他	8票	2.5%
(合計319票)		

恋人になる前から話しておく派 「いつ誰と会うということとどういう人かは言っておくことにしています。」(34才)

「心配かけたくないのだからなるべく早めに。」
(40才)

交際が決まったらすぐ言う派 「母とは友だちのような感じなので、母にはすぐ話します。」(39才)

「同居だからいわないと外泊できない。早めに親に会っていただけたらかなり助かります。」(36才)

交際が始まってしばらくして言う派 「一言伝えておけば、親も安心してくれると思うから」(32才)

「親のほうが進んで喜んじゃうから・・・。」(38才)
「結婚を意識するまで本当は言いたくないが、言わないとお見合い話を持ってくるので。」(30才)

結婚を意識した段階で初めて言う派 「親との関係が発生すると思った時点でしか言う必要もないと思う」(30才)

「急に期待させるのは申し訳ないので 確定したら伝えます。親が生きている間に良い報告して安心させてあげたいな～。」(34才)

自分からは言わない(親に気づかれた時に話す)派 「親はうるさいので言いません。結婚しようってことになって挨拶することになったら、報告。」(40才)

「自分からは言わないのですが、彼ができると外出が多くなるので気付かれてしまいます。」(36才)

その他派 「プロポーズされて両親への挨拶まで言わない。親は大切だけど束縛されたり詮索されたり、親戚に話されたり、相手にプレッシャーを掛けたりされたくないの。」(38才)

「2人で結婚を決めたら言う。」(41才)

「結婚が決まったら言う」(27才)

「結婚が決まったら...かなあ。下手な期待をかけられない年齢なので(汗)」(35才)

恋人になる前から話しておく派 「久しく、良い話が無いのが残念」(41才)

「これやれたら、すごいですよねw」(35才)

交際が決まったらすぐ言う派 「先の事は分からないけれど、親には話しておきたい。」(41才)

「どうせバレるし...」(30才)

交際が始まってしばらくして言う派 「真剣に付き合えば自然に話すでしょうね。」
(40才)

「真剣恋愛だからもちろん報告です」(34才)

「しばらく様子見るものなあ。本気なのかどうかを。」(38才)

結婚を意識した段階で初めて言う派 「聞かれたら答えるけど、そうでなければこのタイミングかな。」(30才)

「結婚を意識してからですね、自分の親は誰を連れてきても喜んでくれるのでまずは相手のご両親にご挨拶に伺います。これならいつでもOKです。」
(33才)

「やはり関係が固まってからでないと・・・」(40才)

「やっぱりこの年なので、ある程度は進展がないと・・・。」(36才)

自分からは言わない(親に気づかれた時に話す)派 「子供じゃないから、自分から言いません。」(38才)

「ガキじゃないんだから、そんなこといちいち言いません。」(39才)

「結婚が決まったらです。別れたらつらいです。」

(35才)

「結婚式の日が決まったら」(43才)

「相手によります。すぐに紹介できる相手なら事前に言いますが、ちょっと紹介するに時間がかかりそうな相手なら、しばらく言わないようにしますし」(34才)

「言う必要は無い」(30才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

20代～30代の会員様が多いエキサイト恋愛結婚。両親に恋人の話をするとなると、やはり恋人だけでは済まされないような『正式な』印象も強くなってきますよね。男女とも約半数の方が「結婚を意識した段階で初めて言う」という結果に。特に女性は「変に期待されたり、余計なプレッシャーをかけられたくない」という理由で、慎重にコトを進める方が多いようです。しかし、「結婚が確実に決まってから言う」という方はごく少数派でした。

結婚を意識する前の段階で親に報告する、という『前乗り』派の方には「親とは友達のように話せる関係」「伝えることで安心させてあげたい」というケースもあれば、「（親と同居だから）どうせバレちゃうし」「言わないとお見合い話をもって来る」等、シチュエーションで必要に迫られるケースもありました。親御さん自身の意識や日頃の親子関係によって個人差が大きく、どれが正解ということもないのかも。迷ったら、恋人に相談してみるのも手！

Q3. 昔に比べ、あなたは恋愛の姿勢は・・・？（2009/09/03 ～ 2009/09/11）

【女性】

より慎重になっている	215票	54.8%
より積極的になっている	94票	23.9%
特に変わらない	61票	15.5%
わからない	16票	4%
その他	6票	1.5%

(合計:392票)

【男性】

より慎重になっている	106票	41.2%
より積極的になっている	99票	38.5%
特に変わらない	44票	17.1%
わからない	4票	1.5%
その他	4票	1.5%

(合計:257票)

より慎重になっている派 「結婚を意識すると、ついつい・・・。」(29才)
「条件も大切だけど、根底となる価値観が同じでないと難しいですね。より慎重にならないと、選別ができません。」(36才)

より積極的になっている派 「どれだけ好きかと同時に、嫌なところをどれだけ許せるかのほうが大事になりました。」(38才)
「昔は楽しさ優先の相性でお付き合い出来たけど、それだけでは続かないと思うから。」(38才)

特に変わらない派 「焦りが積極性に拍車かけてます。」(33才)
「昔は消極的で失敗してきたけど、年齢も年齢だしチャンスを逃して後悔している場合じゃないと思うから。」(32才)

わからない派 「慎重さも大事だけれど、積極的にならなければ、チャンスもないのだし。」(41才)
「自分が選んで、自分が決めた人と一緒に居たいと思うから。」(32才)

その他派 「石橋を叩き壊すってwなんかわかるかも。私は昔から叩き壊してばかりで進歩なしです。」(33才)
「昔から慎重なので特に変わりません。」(28才)
「昔とちがって恋愛が自然にまわりから生まれる環境じゃないので、なんともわかんないです。」(37才)

より慎重になっている派 「まさに草食男子化しているかも(^.^)傷つきたくないんです。」(35才)
「そうでなきゃ、こう言ったサイトを利用しませんよ。」(41才)
「結婚を考えると慎重になってしまう。」(35才)
「失敗は許されない年齢なので・・・。」(36才)

より積極的になっている派 「歳が歳なので。」(38才)
「積極的にはなりませんが、ドキドキ感や緊張感はなくなりました(笑)。」(35才)
「歳が歳なので。」(38才)
「積極的に行かなければ何も始まらない。」(30才)
「努力しないでいて結婚出来ないと後悔が残るから。」(41才)

特に変わらない派 「恋は落ちちゃうものでしょ。姿勢もないよ。」(34才)
「昔から慎重だったので。」(35才)
「ぶれないことが大切。」(39才)

わからない派 「今やらなければ、いつやるのか。この瞬間も時間は流れているし、待つ時間に意味はないと思います。」(29才)

その他派 「丸腰」(44才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

「結婚を考えるからこそ慎重になる」「積極的にいかなければ恋愛成就できない」という相反する姿勢が浮き彫りになりました。男女とも回答数の順位は同じで、1位は「より慎重になっている」(女性55%、男性41%)となりましたが、注目すべきは第2位の数値です。「より積極的になっている」と答えた女性が24%なのに対し、そう答えた男性は39%も！

昨今の婚活ブームで、世間的には女性のほうが積極的な印象もありますが、エキサイト恋愛結婚の会員に限っていえば、男性こそ積極的なのです。男性に積極的にアプローチされたり、誘ってもらえると女性も嬉しいですね。

Q4. 昔好きだった人の「おもかげ」をつい追ってしまうことって・・・ (2009/09/11 ~ 2009/09/19)

【女性】

よくある	168票	35.8%
たまには、あるかも	200票	42.6%
まず、ない	96票	20.4%
その他	5票	1%
(合計:469票)		

よくある派 「初めて、結婚したいと思った人だから。」 (34 才)
「それ以上を探すから仕方ない。」 (31 才)
「決して引きずってはいはいないけど、好きだった人の面影があったりすると好きになりやすいのも事実かな？」 (33 才)
「そんなに割り切れないでしょ」 (36 才)
「嫌いで別れた訳ではないので、昔の彼の思い出一生抱えて今を大事にしたいです。」 (38 才)

たまには、
あるかも派 「楽しかった思い出は、さらに美化されて…。懐かしく感じ、良い思い出かな。」 (30 才)
「好きになる人の傾向は毎回同じなので。」 (33 才)
「似てるひと選ぶとホッとする」 (36 才)
「ふと思い出すことはあるけど 過去のこと」 (34 才)

まず、ない派 「過去の人、おもかげはないです。おもかげを追ってしまったら同じ終わりになってしまう気がします。」 (25 才)
「逆に、似たものを感じると避けたくります (汗) それも考えものですね…」 (28 才)
「過去は過去。前進あるのみ。」 (39 才)
「今までに付き合ったことのないタイプ、出会ったことのないタイプの方に惹かれます。」 (41 才)

【男性】

よくある	77票	27.1%
たまには、あるかも	131票	46.1%
まず、ない	73票	25.7%
その他	3票	1%
(合計:284票)		

よくある派 「ふと切なくなるけど、でも追っちゃいます」 (37 才)
「好きだった人が沢山いますから、どこも似てない人って、もういないと思います」 (39 才)
「2人で行った場所があまりに多すぎて…」 (40 才)

たまには、
あるかも派 「まあ、忘れる必要もないと思うし。引きずっているなら話は別だけど。」 (30 才)
「うーん。素敵な思い出は、いつまでも心の中の宝物かもね？」 (37 才)
「わすれちゃいかん！！」 (40 才)
「なんか基準にしてしまう。」 (40 才)
「良い思い出として…でもそれが原因で以前付き合っていた彼女と大喧嘩したこともあります (笑) 男性と女性では昔の恋愛に対する感情は大きく違うのかなあと感じました」 (39 才)

まず、ない派 「でも、昔好きだった人に似てることはあるかも」 (26 才)
「過去を振り返るより、未来に目を向けないと…」 (41 才)

その他派 「まず、ない、けど、共通点を探してしまったりする自分が可笑しい。」 (36 才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

男女とも7割以上の方が、「よくある」「たまにはある」と回答されました。とはいえ、ずーっと引きずっているというよりも、「良い思い出として胸にしまっておく」「似た人を好きになりやすいのかも」というご意見が主流。過去を振り返るより、未来に目をむけて運命の人を探そうとされている方が、エキサイト恋愛結婚には多数いらっしゃいます。

今年も早いもので残り3ヶ月。だいぶ涼しくなって、アウトドアやドライブ、カフェや美術鑑賞のデートにぴったりの季節ですね。ハッピークリスマスを迎えられるよう、婚活に恋愛に、ぜひ積極的に頑張ってください！

エキサイト恋愛結婚 URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>

『エキサイト恋愛結婚』は2003年のオープン以来、累計で80,000名以上の方が正会員として活動されており、これまで報告があっただけでも20,625名(2009年9月27日現在)の方が幸せに退会されている、No.1の婚活サイトです。

エキサイト独自の機能やコンテンツを展開し、本人確認書類提出を必須とするインターネット恋人探し・結婚情報サイトの中でも、「会員数」「サービス」「機能」「信頼性」とともに業界トップと評価をいただいております。

これまでにNHK、TBS、フジテレビ、日本経済新聞、AERA、R25.jp、女性誌等の多数のメディアで「理想の相手を選びやすい、安心な婚活サイト」として紹介され、婚活ブームを背景に入会者が急増中です。

2008年12月からはケータイ版もオープンし、さらに幅広くご利用いただけるようになりました。

エキサイト恋愛結婚を通じて多くの方が素敵なパートナーとめぐり会えるように、今後も一層サービス向上に努めて参ります。

エキサイトプレスリリース URL: <http://blog.excite.co.jp/pr/>

本件に関するお問い合わせ・取材等のお申込み先

エキサイト株式会社 広報・PR担当: 一森/高橋

TEL: 03-5488-6800 (代表) TEL: 03-5488-6802 (広報室直通) FAX: 03-5421-1849 E-mail: press@excite.jp